

一般社団法人山口県医師会平成28年度第13回理事会

平成28年9月15日(木) 午後4時50分～午後6時46分

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、香田・船津・前川理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 中国四国医師会連合総会・分科会について

9月24・25日開催の標記について、来賓対応、役職員の業務分担等について最終確認を行った。

2 第1回郡市医師会長会議の議題について

10月13日開催の標記会議の日程及び議題について協議を行った。

3 B型肝炎に係る予防接種後健康状況調査事業の実施機関の推薦について

山口県が、厚生労働省の委託を受けて実施している標記調査に、新たにB型肝炎ワクチンの定期接種を追加するにあたり、調査に協力する医療機関の推薦依頼があり、山陽小野田市の(医)社団平成会すながわこどもクリニックを推薦することが決定した。

4 毎日新聞山口版に掲載された記事に係る意見書の提出について

9月1日の毎日新聞山口版に掲載された「子どもの姿勢異常に警鐘」の見出しの記事においては、保護者に運動器検診の相談先が整骨院であるかのような誤解を与える内容であった。このため、山口県臨床整形外科医会、山口県小児科医会と本会の連名で、「学校健診を含めた住民への情報提供を目的とする記事なら、まずは関係する医療団体に相談してもらうようお願いする。」との意見書を提出することについて協議し、承認された。

人事事項

1 臨時適性検査の実施に伴う認知症専門医の推薦について

平成29年3月12日に施行が予定されている改正道路交通法では、75歳以上の方が運転免許を更新する際に受検する認知機能検査の結果から、認知症のおそれがあると判定された方は、すべて臨時適性検査(医師の診断)の対象となり、更新後も75歳以上の方に「認知症を患った方が起こしやすい一定の基準の違反」があった場合は、臨時認知機能検査を受検しなければならない。この結果が前記と同様の判定となった方は、同じく臨時適性検査の対象となる。このことに伴い、臨時適性検査受検者の増加が予想され、公安委員会指定医師の増員が必要になることから適任者推薦の依頼があり、岩国地区3名、下関地区1名の認知症専門医の推薦を決定した。

報告事項

1 平成 27 年度山口大学医学部附属病院情報システム監査（7 月 21 日）

病院情報システムの概要説明後、運用管理規則等の整備、情報システムの運用管理状況等について監査を行った。（藤本）

2 新規第 1 号会員研修会（9 月 1 日）

本会の組織・事業・会員福祉、医事紛争対策及び医療保険等について説明を行った。出席者 27 名。（林）

3 第 1 回地域医療計画委員会及び地域医療構想関係者合同会議（9 月 1 日）

県医療政策課より、地域医療構想調整会議については構想の実現に向けた具体策の検討を行うこと、地域医療介護総合確保基金（医療分）については、8 月 10 日に国から内示があり、県の当初予算で計上されている事業については実施可能である旨の説明が行われ、協議を行った。（弘山）

4 第 2 回健康教育委員会（9 月 1 日）

本年度健康教育テキスト「腰部脊柱管狭窄症」の文言・挿絵について検討を行った。また、平成 29 年度テキストのテーマは「食物アレルギー」を候補とすることが決定した。（藤本）

5 山口県留置施設視察委員会（9 月 1 日）

第 1 期（7/14～8/23）の視察を踏まえ、第 2 期の視察方針を協議した。（香田）

6 山口県いじめ問題調査委員会（9 月 1 日）

委員長・副委員長の選出後、本県のいじめ問題の現状と課題、取組み等について協議を行った。（藤本）

7 第 2 回山口県共同募金会評議員会（9 月 7 日）

平成 28 年度共同募金の目標額、受配者の範囲及び配分方法・配分計画、テーマ募金の実施、欠員役員の選任等の審議が行われた。（事務局長）

8 「JMAT やまぐち」災害医療研修会事前打合会（9 月 7 日）

プロジェクトチームメンバーにおいて協議を行い、標記研修会を来年 1 月に開催する。熊本地震での活動経験を踏まえ、本県が被災した場合を想定したシミュレーションを行うこととし、今後、代表者で組立等を検討することとした。（弘山）

9 衛生検査所立入検査「宇部」（9 月 8 日）

宇部市内の 2 施設において、検査業務に関する事項等の立入検査を実施した。

（沖中）

10 地域医療構想調整会議「山口・防府、岩国、長門」(9月8日)、「萩」(9月12日)
4つの保健医療圏において、第1回の標記会議が開催された。それぞれ、会長の選任に続き、県医療政策課から「地域医療構想」と「地域医療介護総合確保基金」について説明が行われた後、検討部会設置等の協議を行った。(弘山)

11 山口県医師会産業医研修会(9月10日)

山口労働局健康安全課の藤村祐彦 課長から「最近の労働衛生行政について」、山口大学大学院医学系研究科整形外科学講座の田口敏彦 教授から「職場における肩こり対策について」の特別講演2題が行われ、115名の出席があった。(弘山)

12 第141回生涯研修セミナー(9月11日)

午前中は、自治医科大学医学部産科婦人科学講座の藤原寛行 教授による特別講演「子宮頸がんの基礎知識－診断と治療の現状」及びミニレクチャー2題、午後は、慶應義塾大学医学部外科学(呼吸器)の浅村尚生 教授による「専門家はどのようにして肺癌の陰影を読んでいるのか? 国がん流の肺癌読影理論とその理解」、広島大学大学院医歯薬保健学研究院漢方診療学の飯塚徳男 教授による「癌治療における漢方補完術」の特別講演2題が行われた。出席者91名。(加藤、林)

13 第1回山口県障害者施策推進協議会(9月14日)

県障害者支援課から「やまぐち障害者いきいきプラン」に基づく障害者支援施策の進捗状況、「山口県障害福祉サービス実施計画」(第4期)の進捗状況について説明があり、審議を行った。(今村)

14 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会(9月14日)

懲戒処分、地方単独医療費助成事業の審査支払業務の受託に係る取組み等について報告が行われた。(林)

医師国保理事会第10回

1 第15回「学びながらのウォーキング大会」について

11月23日(水・祝)に山口県総合保健会館で開催する標記ウォーキング大会の特別講演講師、ウォーキングコース等について協議、決定した。